

第1回 新有終南小学校・新富田小学校  
再編準備委員会  
会議録

日 時：令和6年5月23日（木）午後7時00分～午後8時20分

場 所：結とぴあ 3階 305・306・307号室

# 第1回 新有終南小学校・新富田小学校再編準備委員会

と き 令和6年5月23日(木)  
午後7時より

ところ 結とぴあ 305～307号室

## 1 開 会

## 2 委嘱状交付

## 3 挨拶

## 4 委員紹介

## 5 説明事項

- (1) 大野市小中学校再編計画の概要について(資料3)
- (2) 小学校再編準備委員会の取組みについて(資料4)
- (3) 各学校の現状等について(資料4)

## 6 委員長及び副委員長等の選出、部会結成

新有終南小学校準備委員会(307号室にて)

新富田小学校再編準備委員会(305号室にて)

## 7 議 事

- (1) 委員会の所掌事務及び開催スケジュールについて(資料5)
- (2) 部会の構成及び各部会のロートマップについて(資料6)

## 8 そ の 他

次回開催予定時期 令和6年10月頃

## 9 閉会挨拶

<出席者>

新有終南小学校準備委員会

委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員

徳萩 山原 孝勢 晴子  
渡邊 原 勢 英  
奥 村 輝 光  
明 石 知 典  
松 下 和 裕 子  
齋 藤 雅 雅 彦  
藤 田 祐 祐 哉  
廣 瀬 智 智 之  
宮 本 泰 成

新富田小学校再編準備委員会

委員  
委員

松田 豊 治  
廣田 賢 吾  
林 肇  
竹内 剛 司  
黒川 誠 貴  
大石 美 弥 子  
廣瀬 邦 彦  
須原 祥 量  
中出 良 一  
多田 直 史  
山村 和 紘  
芦原 邦 弘  
富田 啓 明  
久保 俊 岳  
横田 晃 弘  
土藏 郁 代  
大久保 克 紀  
齊藤 孝 実  
松 田 幸 貴

大野市教育委員会教育長

事務局

事務局長

教育総務課長

教育総務課課長補佐

教育総務課小中学校再編推進主幹

教育総務課主事

<欠席>

新有終南小学校準備委員会

委員  
委員

北山 紘 平  
印 牧 拓 朗

<傍聴者>

0人

## 【開会】

——<大野市教育理念の唱和>——

## 【委嘱状交付】

【課長】委嘱状交付は事前配布で交付に代えさせていただく。任期は令和6年5月23日から設置要綱に定める所掌事務が完了するまでとする。

## 【教育長挨拶】

【教育長】本日は、お仕事等でお疲れの中、再編準備委員会に出席いただき、心より感謝を申し上げます。いよいよ始まるなという緊張感と、今日こうして会場に入り、皆様のお顔を拝見して、本当に頼もしい限りである。そういった中で、本年度、新しい中学校体制がスタートした。それぞれの母校の歴史と伝統に自信と誇りを持って、そしてまた一方、新しく出会えた仲間たちとともにお互いを尊重し合いながら、新しい学校文化を作ってくれていると思っている。何回か2つの中学校に足を運ぶことがあるが、非常にやわらかい雰囲気の中で過ごしてくれていて、本当にありがたいなと思っている。これも、中学校の方の頑張りもあるが、小学校から、学校、保護者、地域の皆さんに大事に育ててきてもらった賜物だと、そのように思って子供たちの顔を見ている感じである。いよいよ小学校の再編準備が始まる。学校再編の第二部と言ってもいいのではないかなと思う。ある先輩の言葉に、子どもたちのために、学校があり、子どもたちのために教師がいて、子どもたちのために教育があると、そんな言葉がある。今を生きる大人として、彼らに何ができるのか。何をしなきゃいけないのかということ、自問する毎日である。そういう中で、このような機会をとらえて、彼らに、新しい良い教育環境と思っている。そこでちょっと今の状況を見ると、2つの中学校はもとよりであるが、小学校の方に目を転じると、先行再編という形で先に統合という形になった下庄小学校についてである。現在、乾側小学校の子たちが通ってくれている。その学校も中学校と同時に大改修が2年目に入っている。1人1台のタブレット、これがもう普通になった。それに代表されるようなICTに対応できる教育環境或いは、みんなで話し合っ、何かを作っていく、考え出していくというそのような共同して学習するための広い空間の整備、或いは、環境に配慮した校舎づくり、こういうものが進んでいるわけである。そういった中、こうしてこの度は、皆様にお集まりいただいて、4つの部会で懸案の解決に向けて、お願いをしたいということである。それぞれの懸案が子どもたちの日常に直結する非常に大切なものばかりである。新しい校舎に、息を吹き込んで学校を作っていくと、その作業にはほかならない

と、そんなふうに思っている。結びになるが、子どもたちのために学校がある。これをしっかり胸に置きながら、絶大なるご支援をいただければと思う。どうぞよろしく願います。

### 【委員 自己紹介】

——<委員名簿順に自己紹介をしていただく>——  
——<課長から事務局職員を紹介>——

### 【説明事項】

【課長】学校再編の共通認識を図るため、説明を行う。

——<(1) 大野市小中学校再編計画の概要について(資料3)>——  
——<(2) 小学校再編準備委員会の取組みについて(資料4)>——  
——<(3) 各学校の現状等について(資料4)>——

【課長】説明について、質問があればお伺いする。

それではこれから各準備委員会に分かれ、正副委員長を選出いただき、部会の結成をお願いしたいと思う。

——<新有終南小学校再編準備委員会の委員は307号室、新富田小学校再編準備委員会の委員は、本会場(305号室)へ移動>——

### 【新有終南小学校再編準備委員会 議事要旨】

事務局から、本委員会で協議いただく事項等について、説明を行う。その後、委員長、副委員長、部会長、副部会長の選出を行い、質疑応答を行う。

——<新有終南小学校再編準備委員会協議事項(資料5)>——  
——<各部会ロードマップ(資料6)>——

### 《選出結果》

新有終南小学校再編準備委員会

委員長：小山地区区長会 会長 齋藤雅彦氏

副委員長：有終南小学校PTA 会長 渡辺輝英氏

総務部会

部会長：大野地区区長会 会長 徳山孝晴氏

副部会長：小山小学校 校長 廣瀬智之氏

PTA部会

部会長 : 小山小学校 P T A 会長 印牧拓朗 氏  
副部会長 : 有終南小学校 教頭 松下裕子 氏  
学校運営部会  
部会長 : 有終南小学校 校長 明石和典 氏  
副部会長 : 小山小学校 校長 廣瀬智之 氏  
通学安全部会  
部会長 : 有終南小学校 P T A 顧問 奥村知光 氏  
副部会長 : 小山小学校 教頭 宮本泰成 氏  
※各部会の委員構成は、別紙「小学校再編準備委員会委員構成」のとおり

《質疑応答》

【委員】 3つの部会を合同で行うということであるが、開催日を同じにして部会ごとに別々に協議を行うのか、それとも3つの部会が合同で行うのかどのように進めるのか。

【事務局】 委員の皆様が2つの部会を掛け持つことになるので、委員の皆様の負担軽減と一つの部会人数が4名と少ないことから、3つの部会のメンバーが同時に集まって協議を進めていきたい。

【新富田小学校再編準備委員会 議事要旨】

事務局から、本委員会で協議いただく事項等について、説明を行う。その後、委員長、副委員長、部会長、副部会長の選出を行い、質疑応答を行う。

——< 新富田小学校再編準備委員会協議事項（資料5）>——

——< 各部会ロードマップ（資料6）>——

《選出結果》

新富田小学校再編準備委員会

委員長 : 阪谷地区区長会 会長 須原祥量 氏

副委員長 : 富田小学校 P T A 会長 竹内剛司 氏

総務部会

部会長 : 富田地区区長会 会長 松田豊治 氏

副部会長 : 阪谷小学校 校長 芦原邦弘 氏

P T A 部会

部会長 : 阪谷小学校 P T A 総務厚生委員長 多田直史 氏

副部会長 : 富田小学校 教頭 廣瀬邦彦 氏

学校運営部会

部会長 : 富田小学校 校長 大石美弥子 氏

副部会長 : 阪谷小学校 校長 芦原邦弘 氏

## 通学安全部会

部会長 : 富田小学校 P T A 副会長 黒川誠貴 氏

副部会長 : 阪谷小学校 教頭 富田啓明 氏

※各部会の委員構成は、別紙「小学校再編準備委員会委員構成」のとおり

### 《質疑応答》

【委員】統合記念式典については、閉校となる学校で実施するということがよいか。中学校の場合であったらそのような感じである。この言葉からすると、2つの学校が合わさって式典をするという感じで取られると思うが。

【事務局】例えば、閉校式を阪谷小で、統合記念式典を富田小で実施するという考えもある。最終的には、委員会で式典の実施について方向性を決めていただくが、式典の主催は市教委となる。

【委員】式典ばかりやっても、子どもたちは同じだと思う。

【事務局】開催については学校の意見を取り入れながら検討していきたい。

【委員】会議開催は、例えば総務部会と P T A 部会は別々で行われるということによいか。

【事務局】部会開催は、総務部会は単独で、P T A、学校運営、通学安全の各部会は同じ日に開催していくことを基本に進めていく。部会で決定した内容を尊重しながら進めていくが、部会で決定した事項については、全体会で承認いただく形で進めていきたい。

【委員】全体会や部会で各事項について承認をしていくこととなるが、各事項について、保護者の意見を聞くという場はあるか。

【事務局】可能であれば、各部会で協議された内容を各委員が所属する P T A や地区に持ち帰っていただき、保護者や地区の方にご意見を聞いていただきたい。

【委員】各部会でとんでもない方向に決まってしまう、現実的に無理がある内容に決まってしまうと本末転倒になる。

【事務局】そのような方向に進まないようにしたい。各部会である項目の方向性が決まったら、P T A や地区で協議いただける期間を設けながら、進めていけるようにしていきたい。

### 【全体会】

事務局から、各委員会で選出された委員長、副委員長、部会長、副部会長の報告を行う。その後、全体会の次回開催予定時期を令和6年10月頃と報告する。

### 【閉会】

——<閉会あいさつ>——

【教育委員会事務局長】本日は長時間にわたり、ご審議いただき感謝申し上げます。委員皆さまには、本当にお世話になる。令和8年4月の再編に向け、本年度、そして来年度と長期にわたり、この準備委員会の場でご協議をお願いする。まずは、この再編がスムーズに行くように、いろいろなご意見をお願いしたい。また、再編後も各児童が、ストレスなく、学校生活を送れるように、取り組んでいく必要があると考えているので、皆さまの忌憚のないご意見をお願いしたい。